

船場 vol.5

発行日：2010年3月31日

発行者：船場地区HOPEゾーン協議会

編集長：藤原久恵(協議会理事)

船場地区HOPEゾーン事業

平成21年度 まちなみ修景工事が完成しました!

今年度から船場でも始まった大阪市の「まちなみ修景補助制度」。その第1弾として「芝川ビル」、「生駒ビルヂング」、「旧小西家住宅横駐車場」の修景が完成しました。



芝川ビル

建築年：1927年

伏見町3-3-3

たった1枚の写真だけを頼りに復元された3つのレリーフ。工事に関わった皆さんの熱意と技術に感動です!



竣工時(1927年)



修景前(2009年)



修景後



修景概要

マヤ・インカ文明を想わせる特徴的な装飾が施された、正面入口上部の3つの「竜山石」のレリーフが竣工当時の姿に修復されました。複雑で美しい彫刻が蘇り、独特の存在感を放つ芝川ビルの個性をさらに際立たせています。

生駒ビルヂング

建築年：1930年

平野町2-2-12

朝の8:00から4時間ごとに鳴らされる、優しい鐘の音にも癒されます。天神祭や大晦日には、ヒミツの仕掛けが用意されているとか…必見ですね!



竣工時(1930年)



修景前(2009年)



修景後



修景概要

時計塔の文字盤と針の夜間装飾が復元されるとあわせて、ビル全体を大きな振り子時計に見立てたデザインを活かしたユニークな演出が加わりました。船場の夜のまちなみに、「いま」を感じる新たなランドマークの完成です。

旧小西家住宅隣接駐車場

道修町1-6-9

旧小西家住宅の横ということで、まちあるきやお仕事中に通りがかった大勢の皆さんに注目していただきました。新しく設置された出入口はインパクト大です!



修景前(2009年)



修景後



鋼材で組まれた躯体 階折釘

修景概要

旧小西家住宅の佇まいや道修町の落ち着いた雰囲気にあわせて、駐車場の出入口が修景されるとともに、隣接地境界にあったネットフェンスが取り除かれ、セツトバック部分は御影石で舗装されました。仕上げには、伝統的な和釘「階折釘」が用いられるなど、細部までこだわりが光ります。

修景補助制度について

大阪市まちなみ修景補助制度とは?

船場地区のまちなみガイドライン「船場のまちなみ作法」で提案している、船場ならではの「花なりましたまちなみづくり」の実現に向けた大阪市のサポート策で、船場地区においては、

- ・近代建築の再生・活用に関する修景整備
- ・通・筋、エリアの個性を活かしたオープンスペースや建物の修景整備※

※現在、道修町通沿道のみで実施中

に取り込まれる際に、一定の要件を満たせば、その工事費の一部を市が補助するというものです。

協議会では、この制度が不公平感なく、より効果的に、みんなが納得できる修景整備に活用されるよう、建物等の所有者の皆さんと情報交換しながら、各年度の初めに修景補助対象物件の調整(修景内容や順番など)等を行っていきたく考えていますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひします。

この制度に「ちょっと興味がある」、「話が聞きたい」という方は、協議会役員までお気軽にご相談ください!

具体的な補助対象や補助金の限度額等については、大阪市都市整備局まちづくり事業企画担当 Tel.06-6208-9222 まで

各修景事例の詳細は、協議会ホームページ semba-hope.main.jp の「修景レポート」において、順次紹介しています。こちら是非ご覧ください!



協議会活動や修景工事のPR看板です。修景工事中の物件に掲示しています!

HOPEゾーン事業

ほーぷぞんじぎょう

大阪の居住地イメージ・魅力を高める歴史的・文化的な雰囲気恵まれた地域において、地域で活躍する様々なメンバーから成る「協議会」を中心に、地域と行政が連携・協働してまちなみづくりに関わる活動を展開しながら、地域特性を活かした建物やオープンスペースの修景整備等、具体的なまちなみづくりに取り組んでいく事業。

●HOPEゾーン事業についてのお問い合わせ
大阪市都市整備局 まちづくり事業企画担当
Tel.06-6208-9222

平成21年度 活動報告

イベント報告

イベント部会 担当: 栗山

船場地区HOPEゾーン協議会 主催イベント 『船場の佇まい展&船場ことばトークショー』

11月22日(日)、23日(月・祝)の2日間、辰野ひらのまちギャラリーにて、「船場の佇まい展&船場ことばトークショー」を開催しました。

協議会が発足し、2回目の開催となる今回のイベントは、一般の方から募集した「船場」をテーマにした作品の展示や、船場の古い地図や映像、写真などの展示。また、協議会のまちなみ修景事業についての紹介をしました。みなさんお気に入りの作品の前で立ちどまって、思い思いに時間を過ごされていました。

イベント2日目には、「船場ことばトークショー」を実施。昔の船場のまちなみや商家、生活風景などを写した写真をスクリーンで見ながら、パネリストの皆様のご先祖や先代が使われていた言葉、商売で使われていた言葉などについてお話していただきました。また、会場にお越しいただいたお客様もトークに参加いただき、とても賑やかなトークショーになりました。

今回一般の方から募集した作品は、写真やスケッチなど、幅広い年齢層の方々の個性溢れる36点となりました。イベントにご来場者へのアンケートでお気に入りの作品を選出いただき、入賞者には、「船場福袋」をプレゼントしました。入賞者からお礼の手紙やメールをいただくことができました。

来年もまたみなさんに楽しんでいただけるような企画を考えたいと思います。



入賞作品(1位)
『御霊神社参道いちょうのスリット』

船場の佇まい展 応募作品

入賞作品の一部を掲載します。

いろんな角度からの船場の素敵な風景を作品にして頂きました! 協議会HPですべての作品をご覧ください。



近代建築等部会

リーダー 増山達夫



今年度は、近代建築に続く船場のまちなみづくりの主役となり得るまちなみ資源、『戦後建築』に着目して調査・研究を行いました。

船場地区に点在する、戦後1945年~1970年代までに建てられたと思われるビルたち(約600件!)が対象。部会メンバーで分担し、写真撮影や定礎の確認などを行い、その特徴がよく残っているもの、the船場・戦後建築といえるような典型的なものを中心に絞込んでいきました。その成果として、『戦後建築カルテ』や『まちあるきMAP』を作成し、これからどんどん、PRを進めていきたいと思っています。

近代建築に比べると、戦後建築の魅力はまだあまり知られていません。しかし、初めは半信半疑だった部会のメンバーも、調査・検討が進むにつれて、その魅力にすっぴりはまってしまいました。協議会特製の『まちあるきMAP』は近日お目見え予定です。是非、このMAPを参考に船場のまちを探索し、戦後建築の魅力をたくさん感じていただければと思います。

道修町部会

リーダー 別所俊顕



道修町通沿道の皆さまにもご協力いただきながら、道修町のまちなみづくりのポイントとなる事項を提案する『道修町のまちなみ作法』【道修町編】を作成しました。

道修町のまちなみづくりの合言葉
道修町 元気なまちなみ 未来がみえる

には、葉のまちとして江戸時代より全国の人々の‘元気’に関わってきたまちの伝統・歴史に加え、現代の最先端技術や新しい分野への挑戦など、‘未来’への力を感じるまち...という道修町の魅力を伝え、残していきたい、そして、もっと人を元気にするまちに、いつも未来を感じるまちにしていきたい、という思いが込められています。

1月には、この『作法』【道修町編】に基づく道修町でのまちなみ修景第1号として、『旧小西家住宅横駐車場』の修景整備が完成しました。なかなか好評いただいているようで、うれしい限りです。これからも、このような修景がひとつひとつ積み重なり、‘道修町のまちなみづくり’が目に見える形で進んでいこう、部会活動をしっかりと進めていきたいと思っています。

三休橋筋部会

リーダー 宿谷良一



三休橋筋のプロムナード工事(管路、塗装工事)の進展とともに、変貌しつつある景観を目の当たりにしながら、三休橋筋のまちなみづくりを、沿道の地権者や、店舗経営者とおられる方々と一緒に考えるための意見交換会を2回開催致しました。

第1回 平成21年11月18日(水) 出席者31名
第2回 平成22年3月3日(水) 出席者31名

いずれも三休橋筋の大事なまちなみ資源のひとつである綿業会館会議室で行いました。第2回意見交換会では、事前に「みんなで作ろう!三休橋筋まちなみマップ」を配布し、3グループに分かれて活発な意見交換を行いました。「昼は緑に溢れ、夜はガス燈の映えるレトロモダンなまちなみ。一週間を通して、途切れる事のない人々の往来」近い将来のこんなまちなみをイメージしながら閉会致しました。次年度はこの貴重な意見をもとに、ガイドラインの作成にとりかかりたいと思います。

役員より一言

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|--|
| <p>別所 協議会活動が始まって芝川ビル、生駒ビル、旧小西家の3件の修景を実施することが出来ました。22年度はこの実績をふまえ、予算内で少しでも多く修景事業を行い、市民にこの事業を知ってもらいたいです。</p> | <p>村橋 まちなみ修景補助制度の初年度が、順調にスタートしました。制度を有効に活用することで、『船場』ならではの魅力をより活かしたまちづくりの可能性を実感しました。次年度が楽しみになりました。</p> | <p>増山 近代建築等部会では、『船場のまちなみ修景～建物編～』を作成し、生駒ビルチングさん、芝川ビルさんのビルオーナーのご協力を得てモデル的な修景実績ができました。来年度はどのビルがどう変わるか、楽しみです。</p> | <p>大橋 協議会設立後、本年度は初めて3箇所の建物修景が行われ、いずれも好評でした。新年度に向けて役員を始め地域の皆様と共に、事業の公平性を大切にして進んでいきたいと思っていますので、今後共々よろしくお願いいたします。</p> | <p>木下 21年度200名の来場者が有ったイベント、三部会の活動が本格化し、一応の実績が有ったと思います。HP、協議会ニュースetcを通じ情報を発信し続け、少しでも多くの方に、我々の活動を知って頂けることが大切のように思っています。</p> | <p>橋本 HOPEゾーン事業の実際の形のあるものとして、芝川ビル、生駒ビル、小西邸等の修復が出来て良かったです。今後、船場の古き良き姿が、保存されていくことを望みます。</p> | |
| <p>宿谷 行事の合間を縫っての活動で、思うように捗らず、関係者のみなさまに随分ご迷惑をおかけした1年でした。しかし、少しずつでも着実に進展し、変貌を遂げる様は、生まれたばかりの孫の姿をみているようで、楽しみでもあります。</p> | <p>日比 2009年度はHOPEゾーン協議会にとっては、大きな一歩が進んだ年と思います。今後とも、共に頑張る、船場をもっと日本中で、或いは世界で知られた歴史的都心地区にしましょう。</p> | <p>藤原 協議会ニュースをたくさんの方のお力添えで2号から5号まで発行させて頂きました。「ええもん発見」も、私自身が知っていたけれど「もう一度行ってみよう。」と近くにあるええもん再認識をさせて頂きました。</p> | <p>小西 おかげさまで、駐車場の修景が完成し大変好評です。今年は屋根を修理します。現在のものは、市電の鉄分がくっつきあの色になったので、作った当初の瓦に近いものを焼く予定です。今のうちに写真を撮って、修理後に見比べてみて下さい。</p> | <p>守田 今年度中には、三休橋筋プロムナード計画「ガス灯通り」完成予定です。お勤めの行き帰り、お休みの日はお友達・ご家族の皆様と是非お出掛け下さり、北船場の「花なり」したまちなみをお楽しみ下さい。</p> | <p>澤田 2年目のイベントである「船場の佇まい展」を通して街のたくさんの方からの船場の街並みや風景の絵や写真に接することができ、意義を感じています。先達から譲り受けたストックを次の世代に繋げる一助になれば幸いです。</p> | <p>吉岡 声をかけていただき参加した道修町部会。部会長をはじめ皆さんいきいきと活動しています。大阪市のサポートもあり、小西邸横の駐車場も街並みに合わせ美しく変身しました。これからも花なりで元氣なまちづくりに取り組みます。</p> |

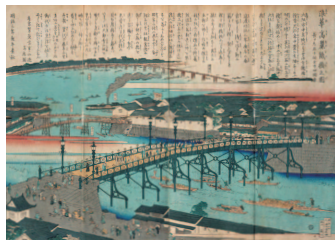
ええもん発見!!

7

高麗橋一丁目

高麗橋

こうらいばし



見物客でにぎわう鉄橋時代
大阪府立中之島図書館所蔵



船から見上げた現在の高麗橋

大坂城築城の際にかけられたといわれている高麗橋は、かつて関西・大阪の中心で、江戸の日本橋と対になる東海道五十七次の終着点でした。その名残は、東詰めにある里程元標にみられます。明治3年には、イギリスから輸入された大阪初の鉄橋に架け替えられ、多くの見物客で観光地と化したそうです。

e-よこ会(東横堀川水辺再生協議会)さんが毎月14日(e-よこの日)に周辺のお掃除をしています。歴史ある高麗橋をきれいに、大切に使いたいですね。

e-よこ会ホームページ ▶ www.e-yokobori.jp

ええもん発見!!

8

高麗橋二丁目

菊寿堂

高麗橋 2-3-1

きくじゅどう



梅干しそっくりのお菓子
「梅干し」



大福(手前)と青柳(奥)



店舗外観

天保年間あたりの創業17代目店主が伝統を受け継ぐ老舗。町家で看板が出ていないけれども有名で、手間ひまかけて丁寧に作られる品はひとつひとつ心が幸せにしてくれます。手を抜きたくない、とのことで基本的には予約を頂いておりますとのこと。イトインでは高麗餅抹茶付やぜんざい、しるこが頂けます。夏場の宇治金時や氷あずきも絶品です。

▶ 問合せ | 06-6231-3814

会員募集中

「船場」ならではの魅力を活かしたまちなみづくりをめざして、一緒に活動しませんか?

船場地区HOPEゾーン協議会では、具体的なまちなみづくり活動を進めていく上で、参加・協力・支援いただける仲間を募集しています。船場のまちなみづくり・まちづくりに興味がある!という方、ぜひ、ご登録ください。

登録
無料

※詳細につきましては、お近くの役員または協議会HP semba-hope.main.jp をご覧下さい

船場地区HOPEゾーン事業

第3回総会 開催のご案内

日時: 平成22年6月7日(月)
午後7時~(開場・受付開始は30分前から)

参加無料
どなたでも
ご参加いただけます

場所: 大阪産業創造15階 地域コミュニティプラザ
中央区本町1-4-5

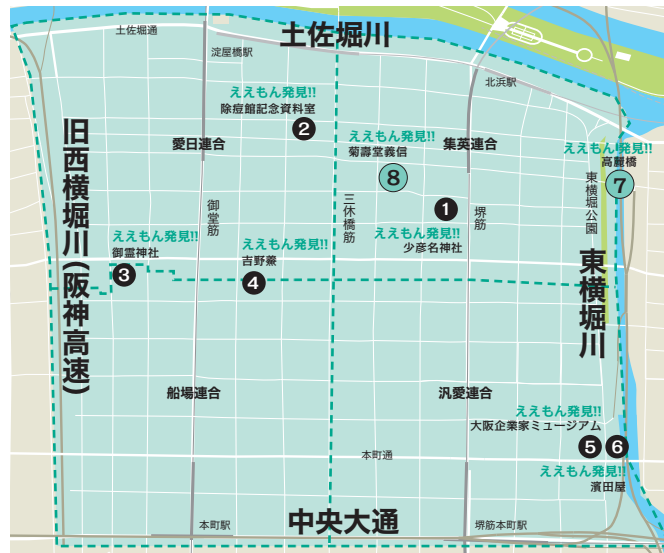
主な内容(予定)

- 平成21年度活動報告
- 平成22年度活動予定についてなど



船場地区HOPEゾーン 事業対象エリア

[約126ha]



編集
後記

21年度は、協議会ニュースを3号から5号まで発行させて頂きました。3号では「ええもん発見!!」に食べて楽しむ所として、吉野黨さんの美しい写真で飾らせて頂きました。4号では企業家ミュージアムが登場。大阪を舞台に活躍した企業家を知り、大阪を再認識して下さいたいと思います。今号では、一見何の変哲もないような、でも実はすばらしい「高麗橋」と、繊細で、豊かな気持ちにさせてくれる「菊寿堂」のお菓子を取り上げました。また21年度の修景と各部会の報告を掲載しています。活発に活動を行う様子がお伝えできていればうれしいです。(編集長 藤原)